

2026 年 4 月入学 広島市立大学大学院 平和学研究科博士後期課程 学生募集要項

一般入試

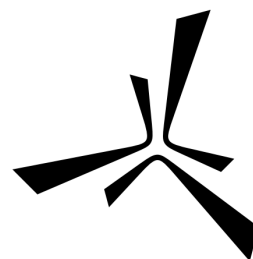
本学所定様式（以下の出願書類は、別途ダウンロードしてください。）

〔A票〕 入学志願票

〔B票〕 履歴票

〔C票〕 受験票・写真票・入学検定料振込証明書貼付票

入学検定料振込依頼書



Hiroshima City University

発行：2025 年 11 月

1 アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- ・ 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- ・ 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- ・ 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

平和学研究科博士後期課程では、次のような人の入学を求めています。

- ・ 国際紛争やグローバル問題などの様々な事象に関して、表層にとらわれることなく、その背景や要因を学問的に深く追求し、客観的かつ科学的に分析できる人
- ・ 職業経験を有する社会人においては、平和、人権、及び民主主義に強い関心を持ち、自らの職業経験を学問的に捉え直して、平和創造及び平和維持に関する卓越した知識を深めたいという強い意欲と熱意を有している人
- ・ 平和を創造し維持するためにどのような制度と規範が必要かを自ら考え、研究し、考案した、卓越したアイデアを国内外に向けて平和創造の視点から発信したいという強い意欲と熱意を有している人

2 授与する学位の種類

平和学研究科博士後期課程では、「博士（平和学）」の学位を授与します。

3 募集人員

専攻	募集区分	募集人員
平和学専攻	一般入試	4 名

4 出願資格

(1) 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者（①から⑤については、2026 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者を含む）とします。

- ① 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則(昭和 28 年文部省令第 9 号)第 5 条の 2 に規定する専門職学位をいう。以下同じ。)を有する者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（次号において「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 外国の学校、第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和 49 年文部省令第 28 号）第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

- ⑦ 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第 118 号による。)
- ⑧ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2026 年 3 月 31 日までに 24 歳に達しているもの

(2) 事前審査

(1)の⑦及び⑧の資格により出願しようとする者は、出願資格認定のため事前審査を行いますので、必ず本学アドミッションセンターへ申し出た上で、以下の書類を提出してください。郵送する場合は、**書留速達郵便**とし、封筒表面に「**平和学研究科博士後期課程・事前審査書類在中**」と赤字で記載してください。提出先は 4 ページ「**5 出願手続**」の「**(4) 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先**」を参照してください。持参の場合の受付期間は午前 9 時から午後 5 時までです。土、日、祝は受付を行いません。

審査結果は出願期間までに申請者宛に郵送により通知します。

〔事前審査書類〕

- ア 事前審査申請書（本学所定の様式）
- イ 履歴書（本学所定の様式）
- ウ 研究等業績書（A4 用紙を使用し、日本語の場合は 2,000 字程度、英語の場合は 1,200 words 程度）
- エ 「**5 出願手続**」の「**(5) 出願書類等**」のうち、⑥から⑪の書類
- オ 最終学歴の後に取得した学力、資格、検定等の証明書の写し（該当するものがある場合）
- カ 返信用封筒（長形 3 号に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記し、110 円分の切手を貼付）

（注 1） 本学所定の様式は申し出により交付します。

（注 2） 提出書類のうち、日本語又は英語以外の言語で作成されたものには、必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

〔提出期限〕 2025 年 11 月 13 日（木）午後 5 時まで（必着、日本時間）

5 出願手続

(1) 事前相談

志願者は、12 ページの「平和学研究科（博士後期課程）教員一覧」又は本学ウェブサイト等を参照して、指導希望教員を選択し、**必ず出願前に、本学アドミッションセンターを通じて指導希望教員と事前相談**を行ってください。事前相談を行っていない場合は、出願を受け付けません。

事前相談を行うためには、件名を「平和学研究科（博士後期課程）事前相談」、本文に**志願者氏名、指導希望教員**を明記し、4、5 ページ「**(5) 出願書類等**」の**②履歴票及び⑩修士論文等の要旨、⑪研究計画書**のデータを添付の上、下記期限までに E-mail を本学アドミッションセンター（nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp）宛に送信してください。

〔事前相談受付期限〕 2025 年 12 月 9 日（火）（日本時間）

期限後に事前相談を希望される場合は、アドミッションセンターへご相談ください。

(2) 出願期間

2025 年 12 月 17 日（水）から 12 月 23 日（火）午後 5 時まで（必着、日本時間）

郵送による出願書類の提出については、**出願期限前日の 2025 年 12 月 22 日（月）までの消印がある書留速達郵便を日本国内から発送した場合**に限り、期限を過ぎて到着したものも受け付けます。

(3) 出願方法

指導を希望する教員との事前相談の後、出願書類等を一括して角形 2 号の封筒に入れ、郵送又は持参の方法により、**出願期間内に本学アドミッションセンター（本部棟 1 階）に提出してください**。郵送による場合は必ず**書留速達郵便**とし、封筒表面には「**大学院入学試験出願書類在中**」と赤字で記載してください。

なお、持参の場合の受付時間は、午前 9 時から午後 5 時までです。土、日は受付を行いません。

(4) 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号

広島市立大学アドミッションセンター

電 話 082-830-1503 E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

(5) 出願書類等

出願に必要な書類等			作成方法等
①	入学志願票	[A票]	本学所定の様式に必要事項を記入してください。記入にあたっては、欄外に記載した「 記入上の注意 」をよく読んでください。
②	履歴票	[B票]	
③	受験票	[C票]	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
④	写真票		本学所定の様式に必要事項を記入してください。出願前 3 か月以内に撮影した縦 4 cm×横 3 cm、上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真の裏面に氏名、生年月日を記入し、のり付けしてください。 ※ 提出された写真は、入学後の学生証及び本学の教務システムで使用します。
⑤	入学検定料振込証明書貼付票		入学検定料 30,000 円 を、本学所定の振込依頼書により金融機関の窓口で振り込んでください。振込後、「入学検定料振込証明書」（金融機関の出納印のあるもの）を本学所定の様式の「入学検定料振込証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。 なお、ゆうちょ銀行又は郵便局を利用される場合は振込方法が異なりますので、ゆうちょ銀行等窓口にお問い合わせください。 ただし、 2026 年 3 月に本学大学院平和学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本研究科博士後期課程に進学する場合、入学検定料は不要です。 ※ 日本国外に居住する志願者は、支払方法が異なります。支払方法は、出願前に「(4) 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」に E-mail で問い合わせてください。
⑥	成績証明書		在籍又は出身大学院の学長又は研究科長が作成した 原本（コピー不可） を提出してください。
⑦	修了(見込)証明書		在籍又は出身大学院の学長又は研究科長が作成した 原本（コピー不可） を提出してください。修了者の場合は、証明書には学位情報が記載されていることを確認してください。 外国の大学等を修了した者で、修了証明書と別個の学位証明書があれば、その原本（コピー不可）もあわせて提出してください。⑥成績証明書に修了年月日が記載されている場合は、学位証明書のみでも可とします。
	【中国の高等教育機関を修了した者は次の 2 点を提出してください】 ・ 修了証明書（修了証書ではありません） ・ 中国高等教育学生信息网（ https://www.chsi.com.cn/xlcx/ ）で修了証書の認証を行い、認証画面を印刷したもの（教育部學歷證書電子注冊備案表）		

出願に必要な書類等		作成方法等
⑧	英語又は日本語能力を測定した検定試験の成績証明書 【英語を母国語とする者は提出不要】	日本語が母国語の者は以下のア～エの検定試験のうち、日本語及び英語以外が母国語の者は以下のア～カの検定試験のうち、いずれか一つのスコア証明書等の原本とコピー1枚を提出してください。ただし、2024年2月以降に受検したものに限りです。 原本は、受験票に同封して返却します。 ア 実用英語技能検定 イ TOEIC® L&R (IP テスト可) ウ TOEFL® (PBT 又は iBT) エ IELTS™ (Academic Module) オ 日本語能力試験 (JLPT) カ 日本留学試験 (EJU, 「日本語」科目を受験すること) ただし、TOEIC のスコア証明書を提出する場合は、以下のとおり提出してください。 【マークシート方式】 TOEIC デジタル公式認定証を印刷したもの 1 枚、又は公式認定証原本とそのコピー1枚 【オンライン方式】※ スコア表示画面を印刷したもの 1 枚 ※ オンライン方式による試験のスコアを提出する場合は、監督者付きのスコアのみ認めます。監督者付きのスコアとは、オンライン試験中に試験監督者によるカメラ映像に基づく本人確認かつ監視を受けた試験によるスコアを意味します。
⑨	修士学位論文等	出願時に修士の学位論文がある者は提出してください。 修士の学位論文が無い者は、下記のいずれかを提出してください。 1) 現在執筆中の修士学位請求論文 2) 業務等で執筆した活動報告書や書籍等（それ相当の著作物等も可） 1)の修士学位請求論文については、後日提出を認めます。提出方法は、【※ 後日提出を行う場合】を確認してください。
⑩	修士論文等の要旨	⑨の要旨を提出してください。使用言語は日本語又は英語とし、最初のページに志願者氏名を記入して、日本語の場合は A4 判 1,200 字程度、英語の場合は A4 判 700words 程度で作成したものを片面印刷の上、提出してください。 ※ ⑨を後日提出する場合は、こちらをあわせて後日提出としてください。
⑪	研究計画書	使用言語は日本語又は英語とし、最初のページに志願者氏名を記入して、日本語の場合は A4 判 1,200 字程度、英語の場合は A4 判 700words 程度で作成したものを片面印刷の上、提出してください。
⑫	返信用封筒 (受験票送付用)	定形封筒（長形 3 号、23.5 cm×12 cm）に郵便番号、住所、氏名を明記し、110 円分の切手を貼付してください。 日本国外に居住する者は不要です。
修士学位請求論文及び 修士学位請求論文の要旨 【※ 後日提出を行う場合】		郵送又は持参の方法により、本学アドミッションセンターに提出してください。郵送の場合は必ず書留速達郵便とし、持参の場合の受付時間は午前 9 時から午後 5 時までです。土、日、祝日は受付を行いません。 【提出期限】 2026 年 1 月 15 日（木）午後 5 時まで（必着、日本時間） 期限を過ぎて到着した場合は、2026 年 1 月 14 日（水）までの消印がある書留速達郵便を日本国内から発送した場合に限り受け付けます。 <u>期限までに提出が無かった場合、出願書類不備により受験資格を失います。この場合、入学検定料の返還は行いません。</u>

- (注1) ①から⑤の様式は、**平和学研究科博士後期課程用**を本学ウェブサイトからダウンロードしてください。
- (注2) 作成方法の指示どおりに作成されていない書類がある場合（記入漏れ、翻訳の未添付等）は、出願を受理しない場合があります。
- (注3) **⑥から⑨の書類のうち、日本語又は英語以外の言語で書かれたものには、必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。**
- (注4) 特別な事情により成績証明書等の提出ができない場合は、これに代わる書類を提出してください。
(外国の大学院修了の場合は、成績証明書及び修了証書の写し等)
- (注5) 事前審査により出願資格認定を受けた者は、事前審査で提出済みの書類を再度提出する必要はありません。
- (注6) 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できます。その場合は、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を志願者本人が記入した文書（様式は任意）を添付してください。
- (注7) 出願書類の作成・提出に当たっては、自らの責任において、十分に考えたものを提出してください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類がすべてそろっていない場合や出願期間を過ぎて到着した場合は、出願を受理できません。
- ② 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号、E-mail アドレスに変更があった場合には、速やかに本学アドミッションセンターまで連絡してください。
- ③ **一度受理した出願書類及び納付された入学検定料は返還しません。ただし、修士学位論文等については、希望に応じて学力検査等実施後に返還しますので、出願時に申し出てください。**
- ④ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実の発生や発見があった場合には、入学を取り消すことがあります。

(7) 受験票の送付

出願締切後、受験票を送付します。2026 年 1 月 22 日（木）までに届かない場合は、本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

(8) 入学検定料の返還

既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。ただし、返還する際に発生した各種手数料は、志願者負担となる場合があります。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 出願書類等を提出したが、出願が受理されなかった場合

〔返還請求の方法〕

①又は②に該当した場合は、出願先に連絡してください。「検定料返還申請書」を E-mail で送付しますので、必要事項を記入の上、出願先の住所宛に郵送してください。

③の場合は、出願書類等の返却の際に「検定料返還申請書」を同封しますので、必要事項を記入の上、出願先の住所宛に郵送してください。

〔申請期限〕 2026 年 2 月 27 日（金）午後 5 時まで（必着、日本時間）

(9) 入学検定料の免除

広島市内の者で、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学検定料の免除を受けることができます。事前に本学アドミッションセンターに相談し、期限までに申請してください。

(注) 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 2026年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

イ 配偶者又は1親等の親族が2026年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

【申請期限】 2025年11月27日（木）午後5時まで（必着、日本時間）

6 2023年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については、出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の振込が必要です）。また、合格者については、申請により入学料の減免を受けることができます。

申請手続には本学所定の申請書及び事実を証する書類を要します。詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。

7 受験上及び修学上の配慮を希望する場合

障がいのある等の理由で受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、本学ウェブサイトで詳細をご確認の上、**2025年11月13日（木）まで**に本学アドミッションセンターに事前相談をしてください。事前相談後、本学ウェブサイトから申請書様式をダウンロードし、申請書を作成の上、必要書類を添付し、以下の提出期限までに郵送により提出してください。なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

【申請書類等の提出期限】 2025年11月20日（木）午後5時まで（日本時間）

【提出書類】 (1) 広島市立大学入学者選抜における受験上の配慮申請書（大学院用）

(2) 診断書（医師の作成したもの）

【提出先】 〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3丁目4番1号

広島市立大学アドミッションセンター

【本学ウェブサイト】 <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/c00080213/>

トップページ>入試情報>研究科>受験上の配慮を希望する場合の事前相談

※ 診断書が日本語又は英語以外の言語で書かれている場合は、必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

※ 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要が生じた場合は、速やかに本学アドミッションセンターにお申し出の上、申請してください。申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできなかったりする場合には、希望する配慮が行えないこともあります。

※ 申請書に記載された個人情報、受験上及び修学上の配慮内容を検討するために利用します。なお、合格者決定に利用することはありません。

8 個人情報の取扱い

(1) 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他）は、入学者選抜、合格通知、入学手続及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。

また、入学者についての同情報は、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料免除申請等）の業務を行うために利用します。

(2) 上記業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、外部の業者に委託する場合があります。

9 受験環境の事前準備

Web 会議システム「Zoom」を利用したオンライン試験を行いますので、受験者は必ず次の(1)～(5)すべての事前準備を行ってください。

- (1) 第三者が入室しない明るく静かな個室（ゼミ室や自宅、レンタルスペース等）
- (2) 動画を送受信できる安定したインターネット環境
- (3) インターネットに接続が可能なパソコン等（ウェブカメラ、マイク、スピーカー等が利用できるもの）
- (4) (3)の予備
- (5) 当日使用する機器に Zoom アプリをインストールし、事前に接続テストを行うこと（予備の機器含む）
 - ・ Zoom アプリインストール (<https://www.zoom.us/download>) ※ 無料版可。アカウント作成不要
 - ・ Zoom ミーティングのテスト (<https://zoom.us/test>)
 - ・ Zoom ヘルプセンター (<https://support.zoom.us/hc/ja>)

上記(1)又は(2)が準備できない等の理由により、本学に来学し、特別受験室での受験を希望する場合は、次のとおり本学アドミッションセンターへ E-mail で申請してください。

件名：平和学研究科入試 特別受験室利用申請
本文：① 受験者氏名
② 特別受験室での受験を希望する理由（例：インターネット環境が安定しないため）

※ 申請者が多数いた場合は、対応できないことがあります。

※ 申請期限後はいかなる理由があっても受け付けません。受験者自身で受験環境を整えてください。

【申請期限】 2025 年 12 月 23 日（火）午後 5 時まで（日本時間）

特別受験室での受験可否については、受験票送付時に申請者へ通知します。

特別受験室で受験する場合は、受験者が上記(3)及び(4)を持参し、本学ネットワーク（無線 LAN）への接続作業を行った上でオンライン試験を実施します。

10 入学者選抜方法

(1) 試験期日（日本時間）

日 程	試験科目	時 間	実施方法
2026 年 2 月 7 日（土）	面接	午前グループ 9：30～	Web 会議ツール「Zoom」を利用した オンライン試験を行います。
		午後グループ 13：30～	

(2) 学力検査の内容等

試験科目	学力検査等の内容及び評価方法
面接 (60 分程度)	【内容】提出論文、研究計画書、参考となる資料、志望する研究分野の内容などを中心に、① 研究報告（20 分程度）、② 研究報告に対する質疑応答及び提出論文、研究計画書、志望する研究分野の内容等に関する質疑応答（40 分程度）を実施します。 【評価方法】研究意欲や研究能力を 3 段階で評価します。

※ 原則、日本語で行います（志願者の状況等によっては英語で行うことがあります）。

(3) 合否判定

面接の成績及び出願書類を総合して行います。

(4) 受験上の注意事項

- ① 試験実施に関する詳細（受験者集合時刻、アクセス方法等）は、受験票送付時にお知らせします。
- ② 受験者は、受験者集合時刻までに指定された Zoom ミーティングにアクセスし、受験者控室との接続を完了してください。
- ③ 試験開始時刻に受験者控室に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ④ 受験者集合時刻から試験終了までは、**本学の受験票を必ず手元に準備してください。**
- ⑤ 受験者集合時刻から試験終了までは、**試験に関係のない電話の着信や E-mail、通知の受信等で試験が中断されることのないよう、設定に十分注意してください。**
- ⑥ 試験中は、出願書類として提出した資料のみ手元に置いて使用することを認めます。ただし、試験中以外はその限りではありません。
- ⑦ 不正防止の観点から、試験開始前又は試験中に、周りの様子をカメラに映していただくことがあります。プライバシーに関わるものが映らないように注意してください。
- ⑧ 試験の途中で退席した場合は、失格となります。
- ⑨ オンライン試験の受験に係る費用（通信料等）は受験者負担となります。
- ⑩ その他、受験者への連絡等が必要になった場合は、受験票送付時にお知らせします。また、緊急で受験者への連絡事項がある場合は、本学のウェブサイトに掲載します。

11 不正行為に関する注意事項

- (1) なりすまし受験やカンニング行為（出願書類として提出した資料以外の参考書等を持ち込むこと、受験者集合時刻から試験終了までに Web ブラウザ（Google Chrome, Firefox 等）や SNS（LINE, X 等）で試験に関する内容を閲覧することを含む）、他の受験者への協力行為、他の受験者との公平性を欠く行為、及び試験内容を記録に残す行為（Web 会議システム使用中の録音・録画等）等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効にすることがあります。また、入学後であっても、入学を取り消すことがあります。なお、その場合は出願書類、入学検定料及び入学料は返還しません。
- (2) 視線が頻繁に動く場合は、カンニング行為等の不正行為をしていないか確認することがあります。

12 合格者発表

2026 年 2 月 17 日（火）正午（日本時間）

合格者に合格通知書を送付します。

また、本学ウェブサイトでも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

なお、電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

13 入学手続

(1) 入学手続期間

2026 年 3 月 2 日（月）から 3 月 15 日（日）午後 5 時まで（必着、日本時間）

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書発送時に合格者宛に送付します。
- ② 入学手続書類は、必ず**書留速達郵便**で、**入学手続期間内に必着するよう送付してください。**
- ③ 入学手続期間最終日の**3 月 15 日（日）のみ**持参による提出を受け付けます。受付場所は本学本部棟受付会場です。受付時間は午前 9 時から午後 5 時までです。
- ④ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後に、入学許可書を送付します。

(3) 入学手続上の注意

- ① 期間内に手続を行わなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので、書類の提出の際には、十分確認してください。
- ③ 一度受理した入学手続書類及び納付された入学料は返還しません。
- ④ 修了見込で出願した者は、修了後、速やかに修了証明書（学位情報の記載があるもの）又は学位証明書を提出しなければなりません。入学日前日までに修了できない場合は、入学を取り消します。

14 納付金等

(1) 入学手続までに納付するもの

納付金		金額
入 学 料	広島市内の者	282,000 円
	上記以外の者	423,000 円

(注) 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 2026 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

イ 配偶者又は 1 親等の親族が 2026 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

※ 2026 年 3 月に本学平和学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本研究科博士後期課程に進学する者は入学料不要です。

(2) 入学後に納付するもの

納付金	金額	納付時期
授業料（年額 535,800 円） （注 1）	267,900 円	4 月末まで
	267,900 円	10 月末まで
学生教育研究災害障害保険料・ 学研災付帯賠償責任保険料（注 2）	3,620 円	4 月末まで

(注 1) 授業料は、2025 年 4 月現在の金額です。改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

(注 2) 安心して教育研究活動に専念できるよう、当該保険に加入していただきます。保険期間は 3 年間で、入学後に一括で納付いただきます。詳細は、入学手続時に案内します。

(3) 入学料・授業料の減免等

① 入学料の減免

次のいずれかに該当し、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア 入学前 1 年以内に、学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前 1 年以内に、入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 入学する者が広島市内の者であり、生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

② 授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀であると認められる場合には、授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。詳細は、本学ウェブサイトでご確認ください。

15 社会人を対象とした入学料・授業料の免除制度

(1) 対象者

平和創造及び平和維持のための活動を行う機関又は団体（国，地方自治体，国際機関及び報道機関等）に職員又はこれに準ずる者として在職している者で，平和学研究科において学修することにより，これらの機関等における平和創造及び平和維持のための活動が一層充実したものとなることが十分期待できる者。

(2) 免除とする教育費

入学料及び授業料

(3) 対象者の決定

申請書及び所属機関の推薦書を基に選考します。申請に関する問い合わせ先は，合格者へ入学手続に必要な書類を送付する際にお知らせします。

平和学研究科（博士後期課程）教員一覧

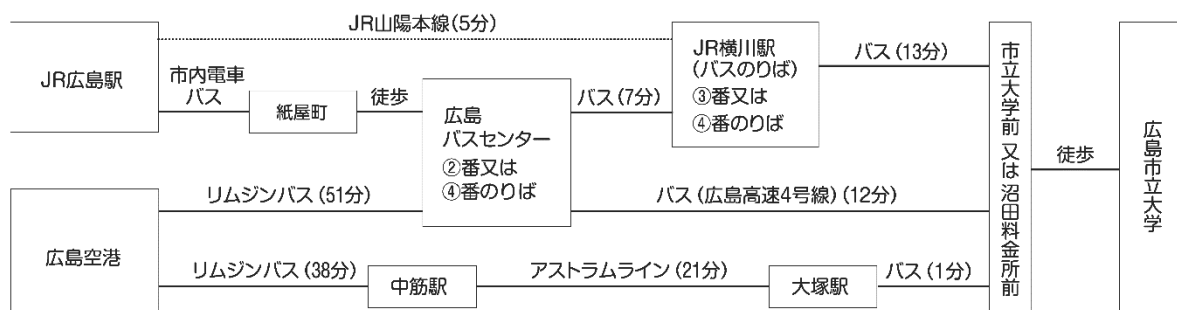
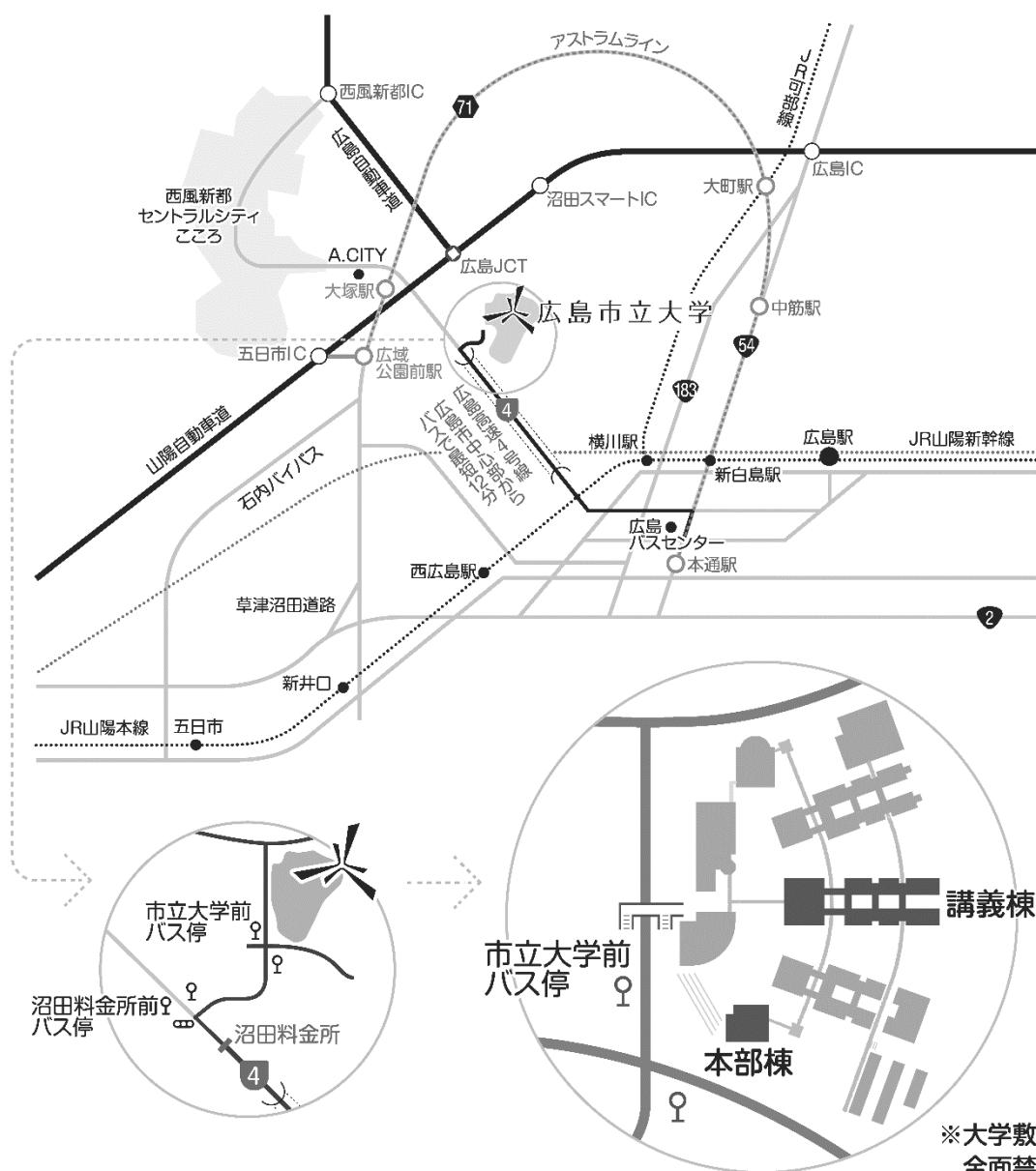
教 員		担当授業科目	研究分野
教授	ウメハラ トシヤ 梅原 季哉 ㊦	軍縮・平和規範と国際政治特殊研究	国際関係論, 安全保障と軍縮・非核規範, 戦争・平和のメディア論
教授	オオシバ リョウ 大芝 亮 ㊦*	グローバル・ガバナンス論特殊研究	国際関係論 (グローバル・ガバナンス論)
教授	オキムラ タダシ 沖村 理史 ㊦	国連論特殊研究	国際関係論, 国際制度研究, 国際連合研究
教授	カワカミ アキヒロ 河上 暁弘 ㊦	日本国憲法と平和主義特殊研究	憲法学, 地方自治論, 人権論
教授	サトウ シロウ 佐藤 史郎 ㊦	平和政策論特殊研究	国際関係論, 安全保障論, 平和学
教授	ナガイ ヒトシ 永井 均 ㊦	日本の近現代史特殊研究	日本近現代史, 日本・フィリピン関係史
准教授	カトウ ミホ子 加藤 美保子	現代ロシアの政治と外交特殊研究	ロシア外交, ユーラシア国際関係
准教授	シジョウ チ エ 四條 知恵	現代社会と平和特殊研究	歴史社会学, 原爆の記憶と表象
准教授	ジョ ケンブン 徐 顕芬	現代中国の政治と外交特殊研究	日中関係史, 国際協力論, 東アジア国際関係論
准教授	ソン ヒョンジン 孫 賢鎮	韓国・北朝鮮外交と核問題特殊研究	国際法, 朝鮮半島の国際関係, 北朝鮮の諸問題
准教授	タケモト マ キ コ 竹本 真希子	平和思想と平和運動特殊研究	ドイツ近現代史, 平和思想・平和運動史

備考1 教員及び授業科目は2025年4月現在のものです。

2 指導を希望する教員は、研究演習担当教員（㊦印の教員）に限ります。

3 *印がある教員は、2026年3月末で退職予定ですので、志望にあたり留意してください。

広島市立大学案内図



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すく、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

●所要時間は目安です。

●広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。

広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。